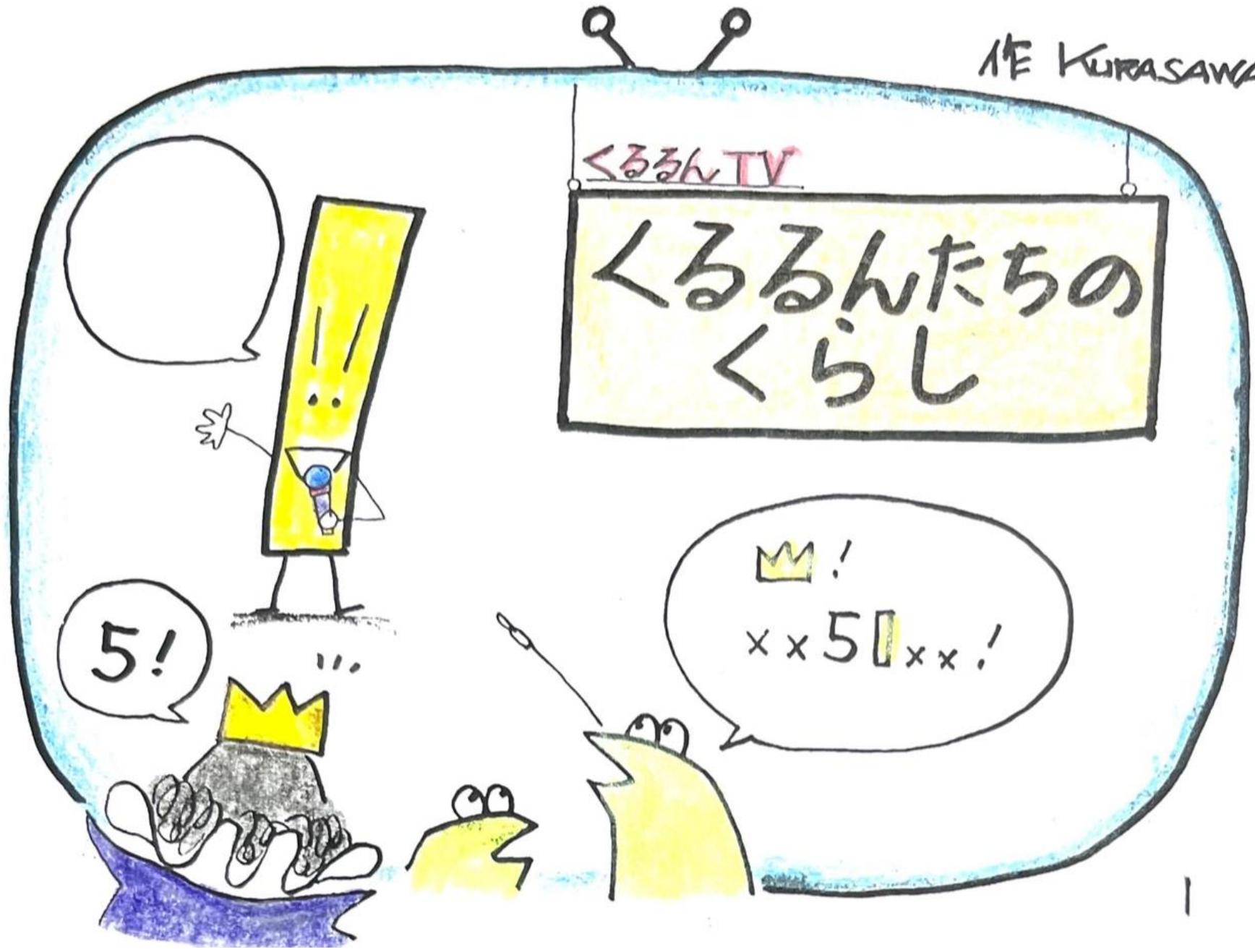
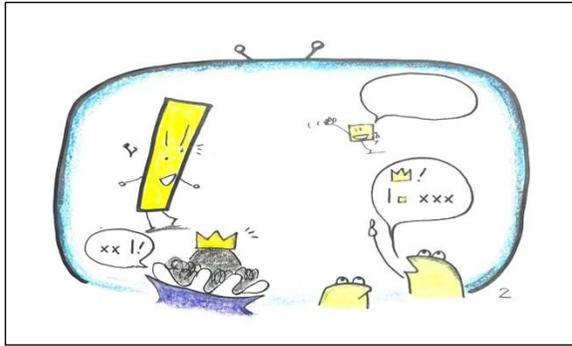


①

作 KURASAWA



② (①の裏)



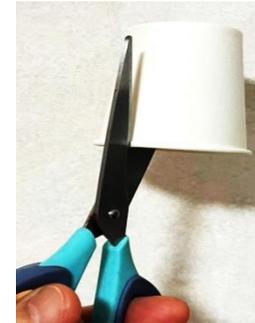
《王様のパクパク人形》

紙コップ(試飲用の小)を縦に2か所切り込んで上下に開き、絵を描く。

再現の操作活動で活躍します。

「王様の命令」は5つあります。「くるるんたちのくらし」にも王様が登場します。

*「王様のパクパク人形」と「カエル」の作り方は、「さんすうしい」検索



<ぼくも わかるよ。くるるんがね、ごろろーん って よんでるんよ。>

なるほどねえ、それで？

<ごろろんが うた うたってたけど、ふりむいた。>

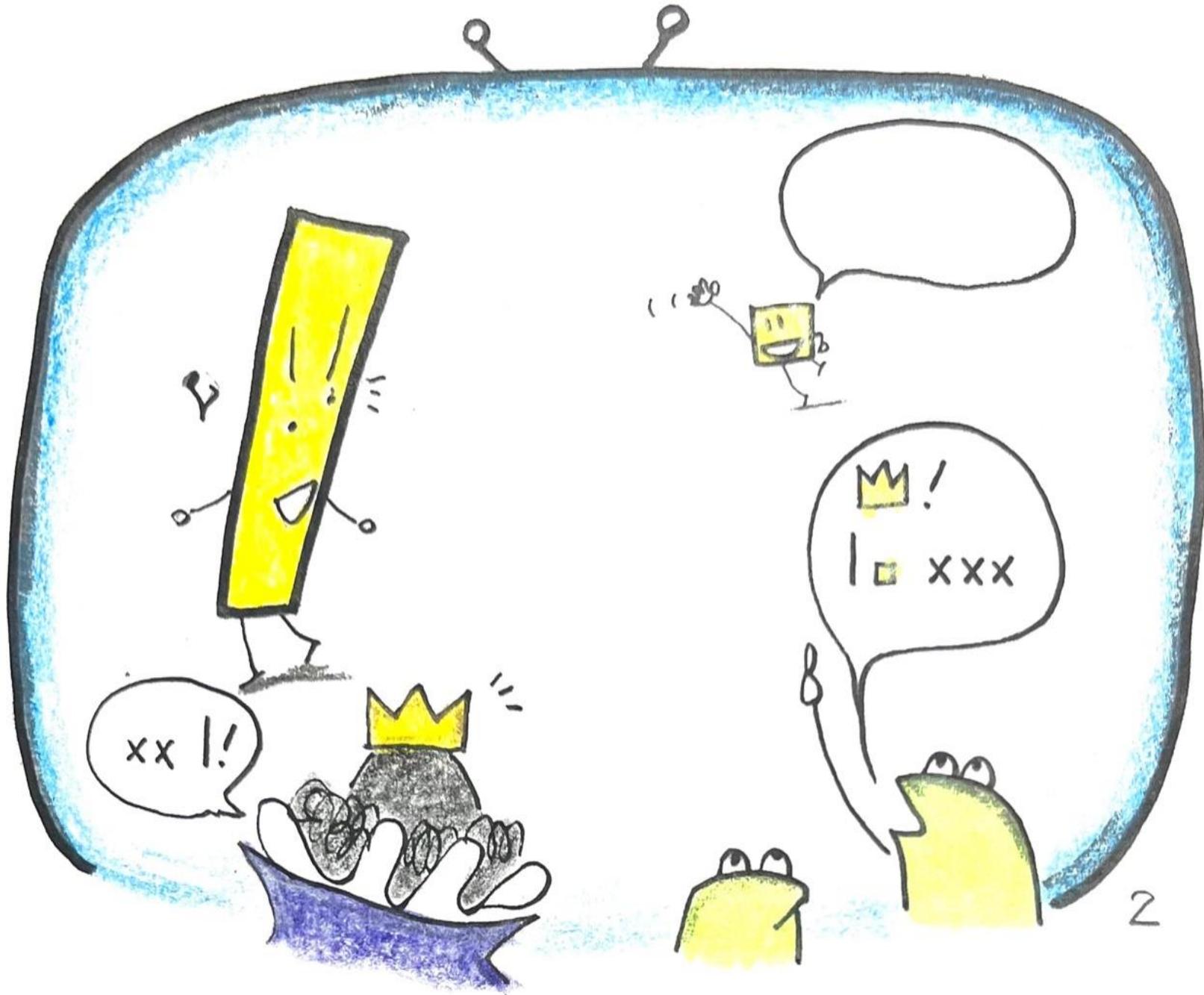
<王さまと かえるは、なんで テレビで くるるんたちを みるのかなあ・・・>

<王様、1くるるんが きましたよ。って、カエルが いってる。>

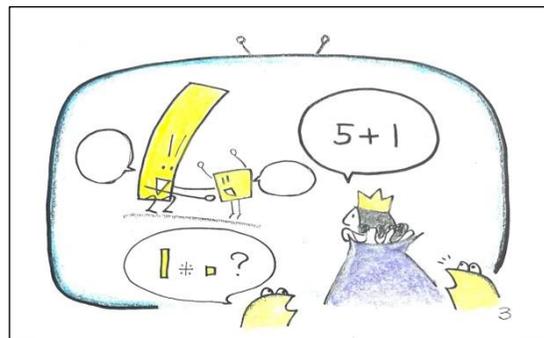
<おお、1くるるんじゃなあ>

君たち、天才だねえ。まるでカエル語が分かるみたい♡

②



③ (②の裏)



<ごろろんと くるるんがね、ごろろーん、かたぐるま してえ。いいよお って、いってる。>

<5たす1?>

<カエルも 5たす1って いってるのかなあ?>

<でも、たすマークじゃあ ないよねえ?>

<なんで たし算なん?>

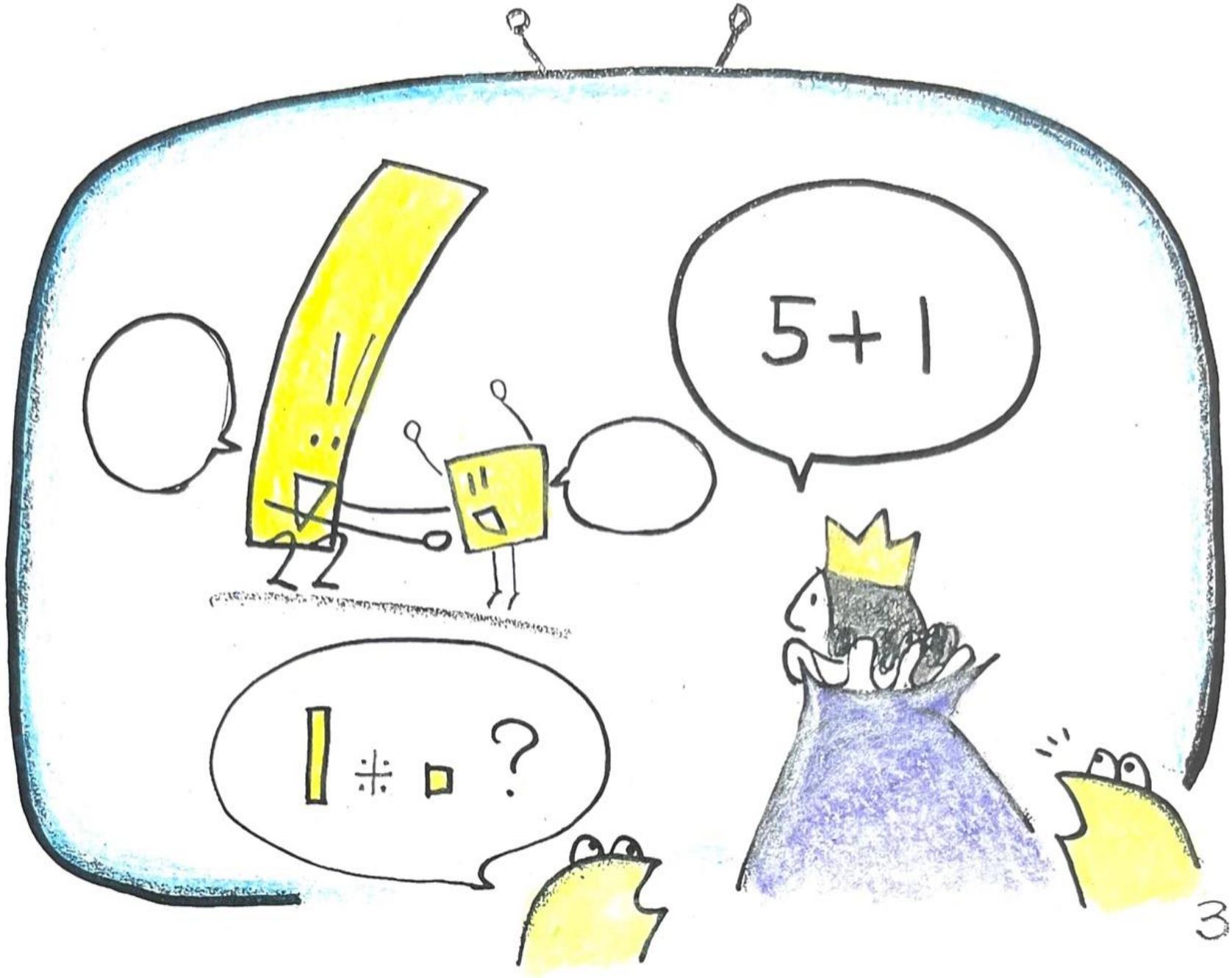
<かたぐるま するから かな?>

<カエルのは ?マークが ついとるよね。>

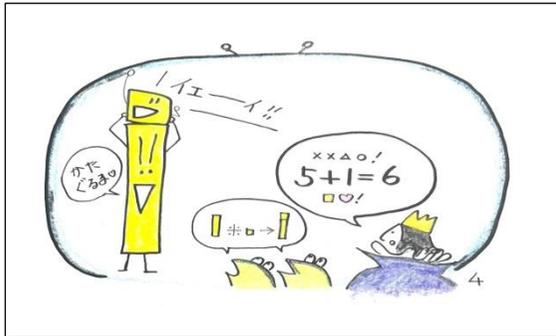
<おうさまに おしえて もらってる のかな?>

<え～、がっこう みたい だね。>

3



④ (③の裏)



<かたぐるま♥。イエーイ。だって。たのしそうだね。>

<カエルたちよ、よくみてごらん。5たす1は、6だ。>

その下にも なんか言ってるみたいだけど？

<それはね、くるるんが うれしそうだねって 言ってるんじゃない？>

<ごろろん たす 1くるるんは、6 って、カエルが 言ってる。たぶん。>

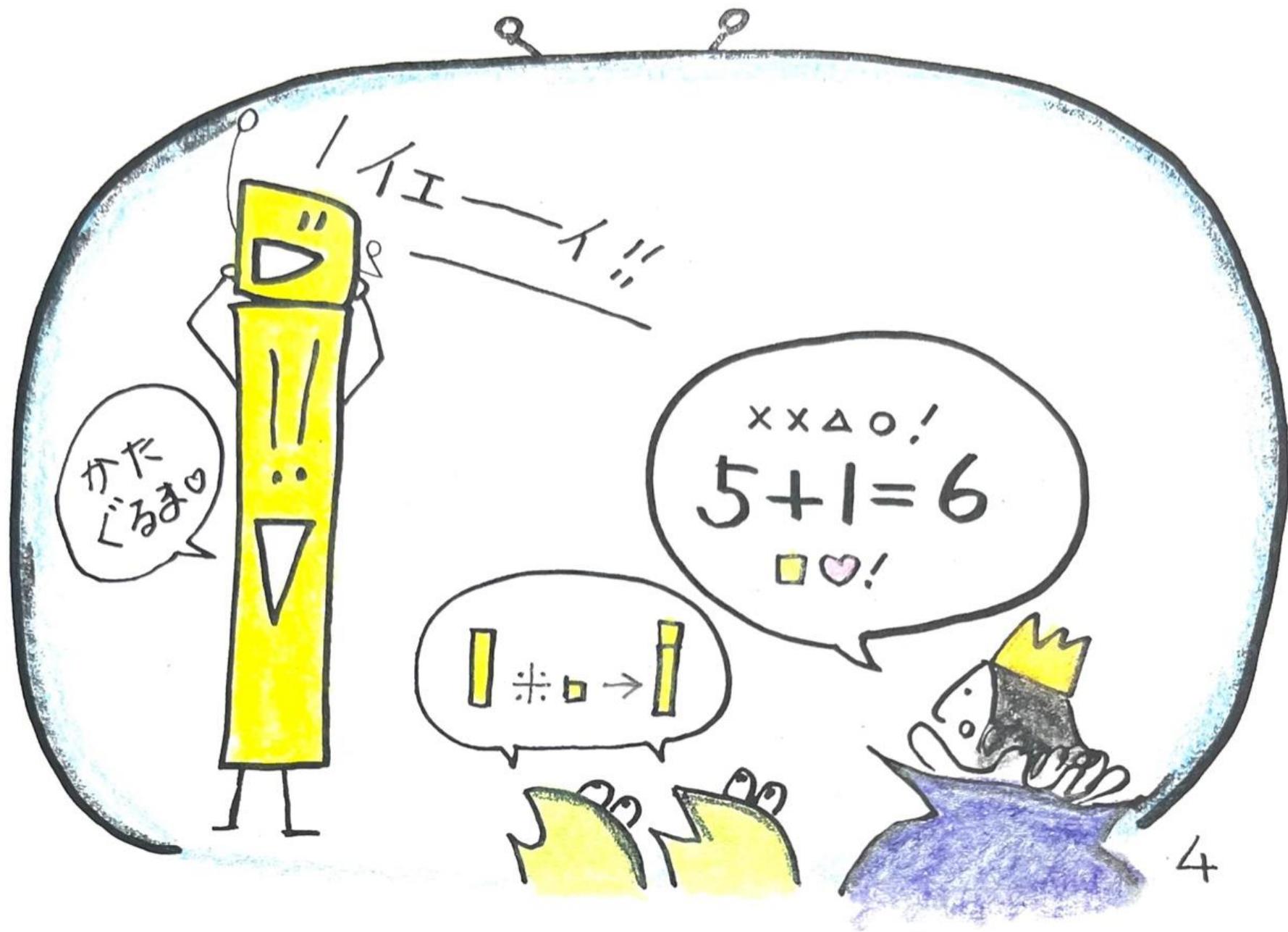
<ちがうよ。ごろろん たす 1くるるんは、1かたぐるま って 言ってるんじゃないかな？>

カエルたちと王様は、言ってることがちょっとちがうのかな？

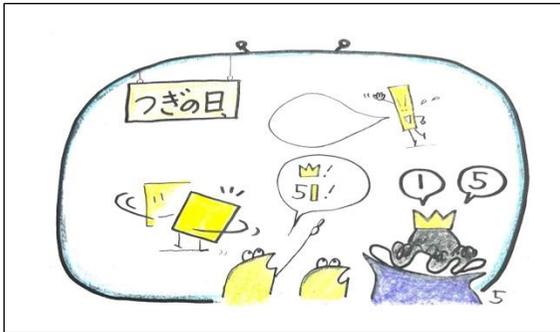
<そうかも。>

<カエルたち、ちゃんと べんきょう してるね。>

④



⑤ (④の裏)



次の日。

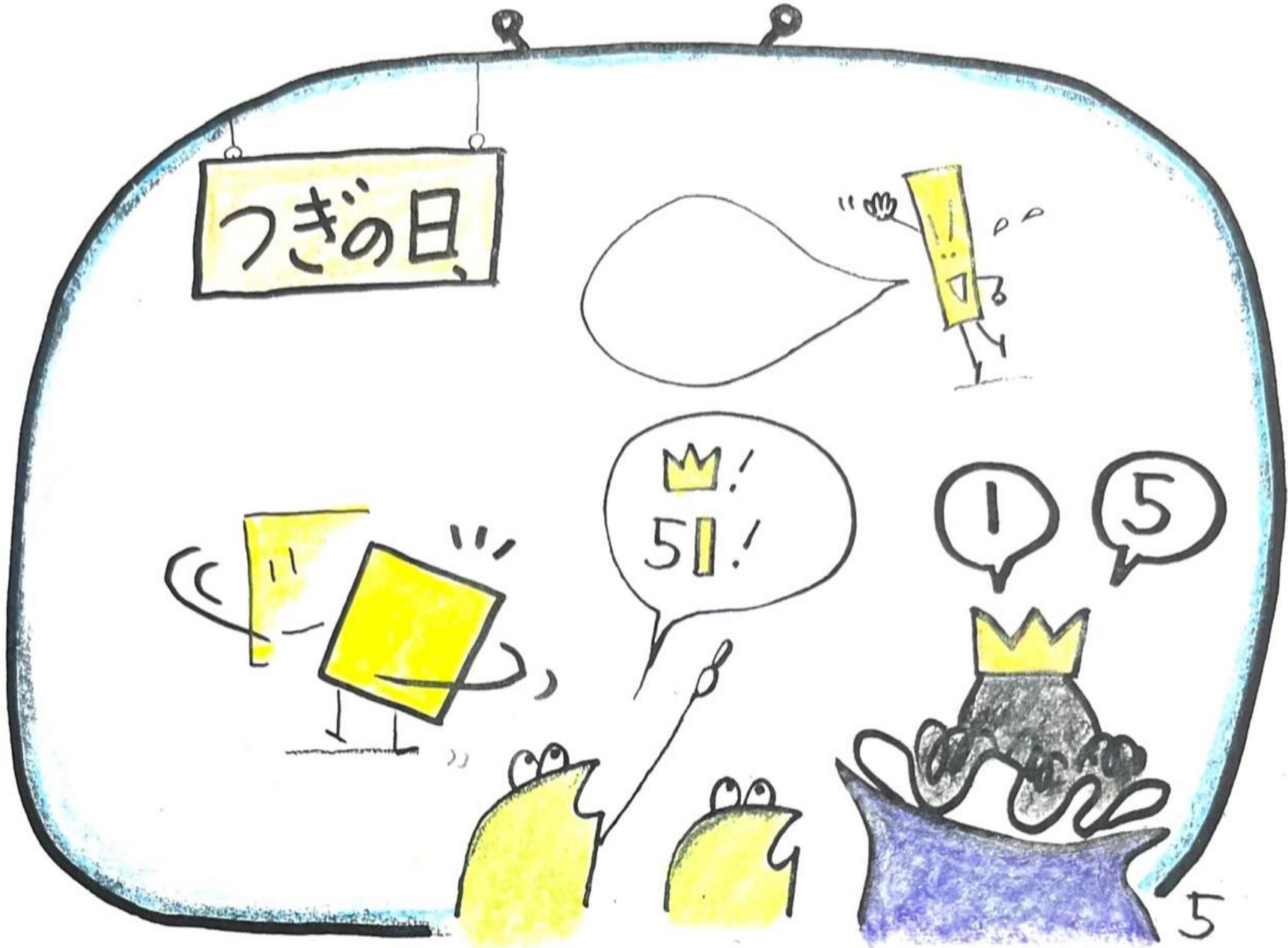
<ごろろんが はしってきたよ。>

<くるるんは、まっていたのかなあ?>

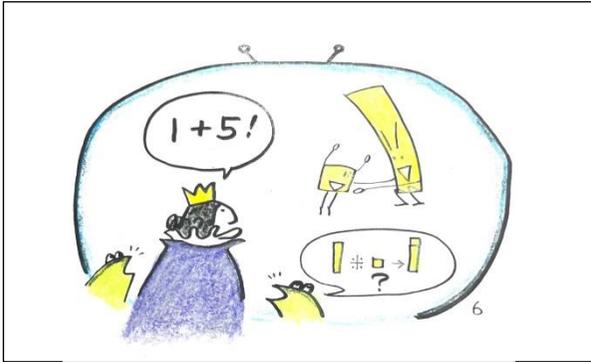
<おうさま、ごろろんが きました。>

<ああ、1と5じゃなあ。>

⑤



⑥ (⑤の裏)



<くるるんは、また かたぐるま してもらうんだね。>

<カエルが、ごろろん たす 1は、1かたぐるま ですよねって ってるのかな?>

<うん。でも、おうさまは 1+5だぞ って ってる?>

<おうさまは、「ちがうんだ!」って、たちあがった のかもよ。>

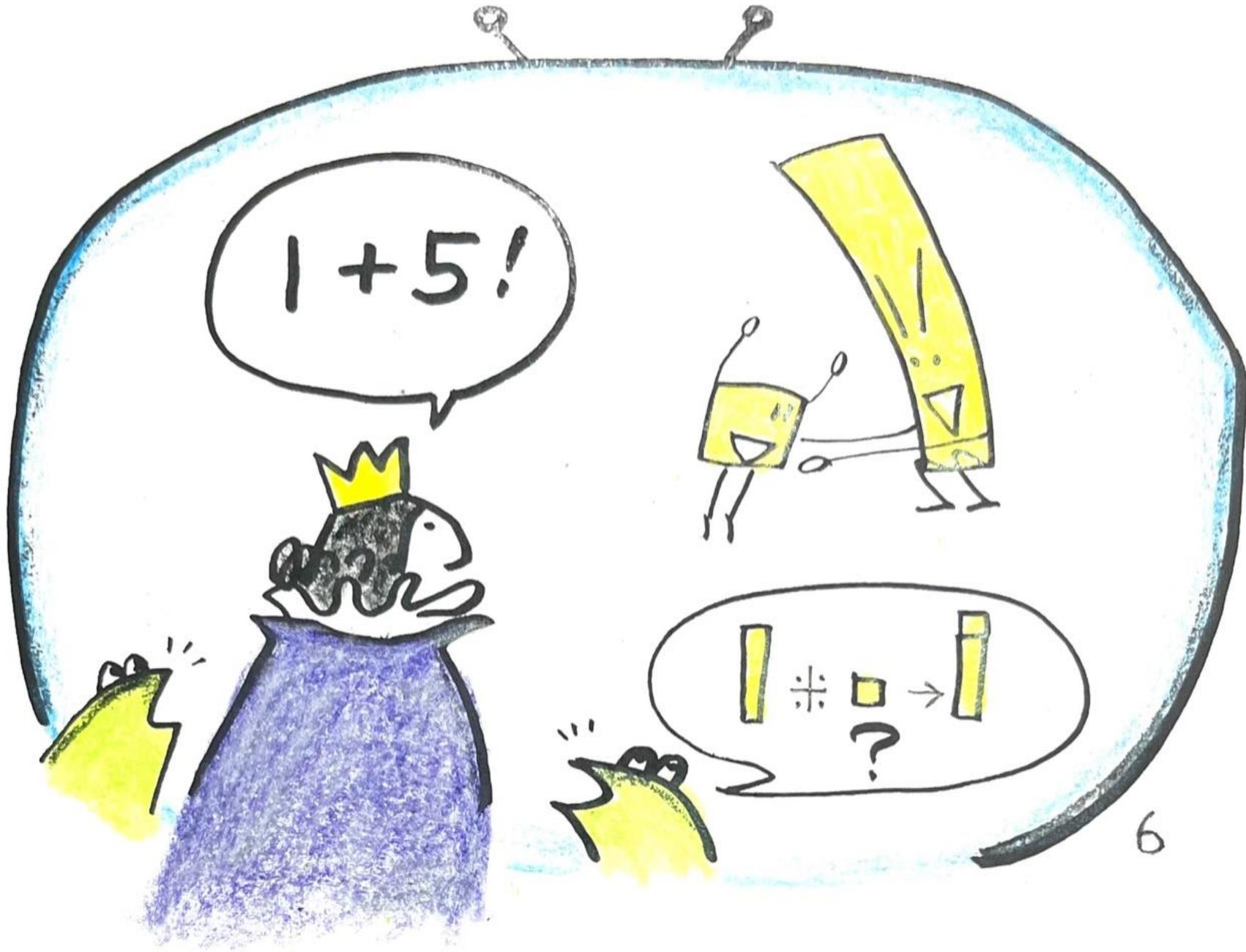
え? 「1+5」と「5+1」は、おなじじゃないの?

<え〜と、きのうも くるるんと ごろろんは かたぐるましたよね? ちょっと まえの ところを もういっかい みせて。>…

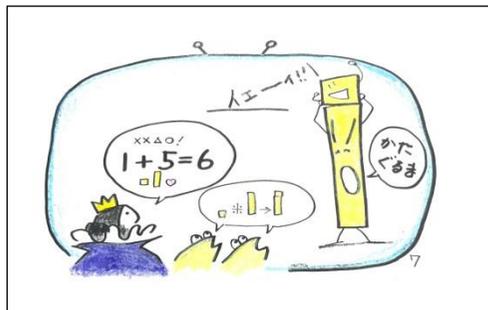
…<ほら、ちょっと おはなしが ちがうんだ。>

へえー! おどろいた。式がちがうのは、お話が違うからなのかあ。

⑥



⑦ (⑥の裏)



<みてごらん。1+5=6だよ。>

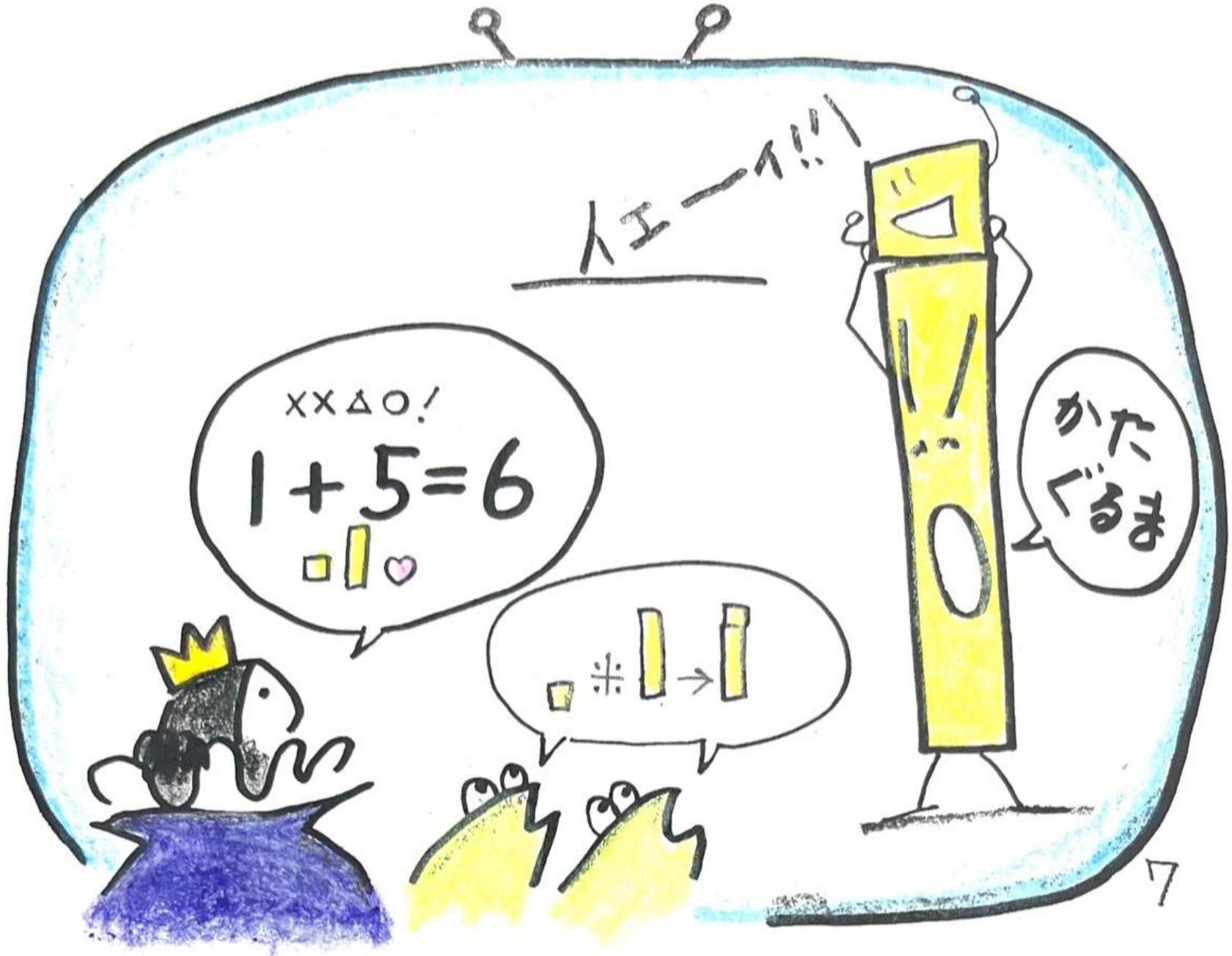
<1くるるん たす ごろろんは、1かたぐるま ですね。>

すごい語学力だね。1+5=6の下は？

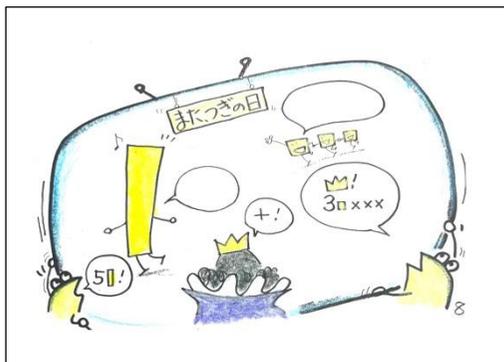
<あれはねえ、くるるんも ごろろんも うれしそうだな。 っていってる。>

君たち、天才だね♥

7



⑧ (⑦の裏)



「また 次の日」だって。

<ごろろんです。>

<おうさま、3くるるんが はしって きましたよ。>

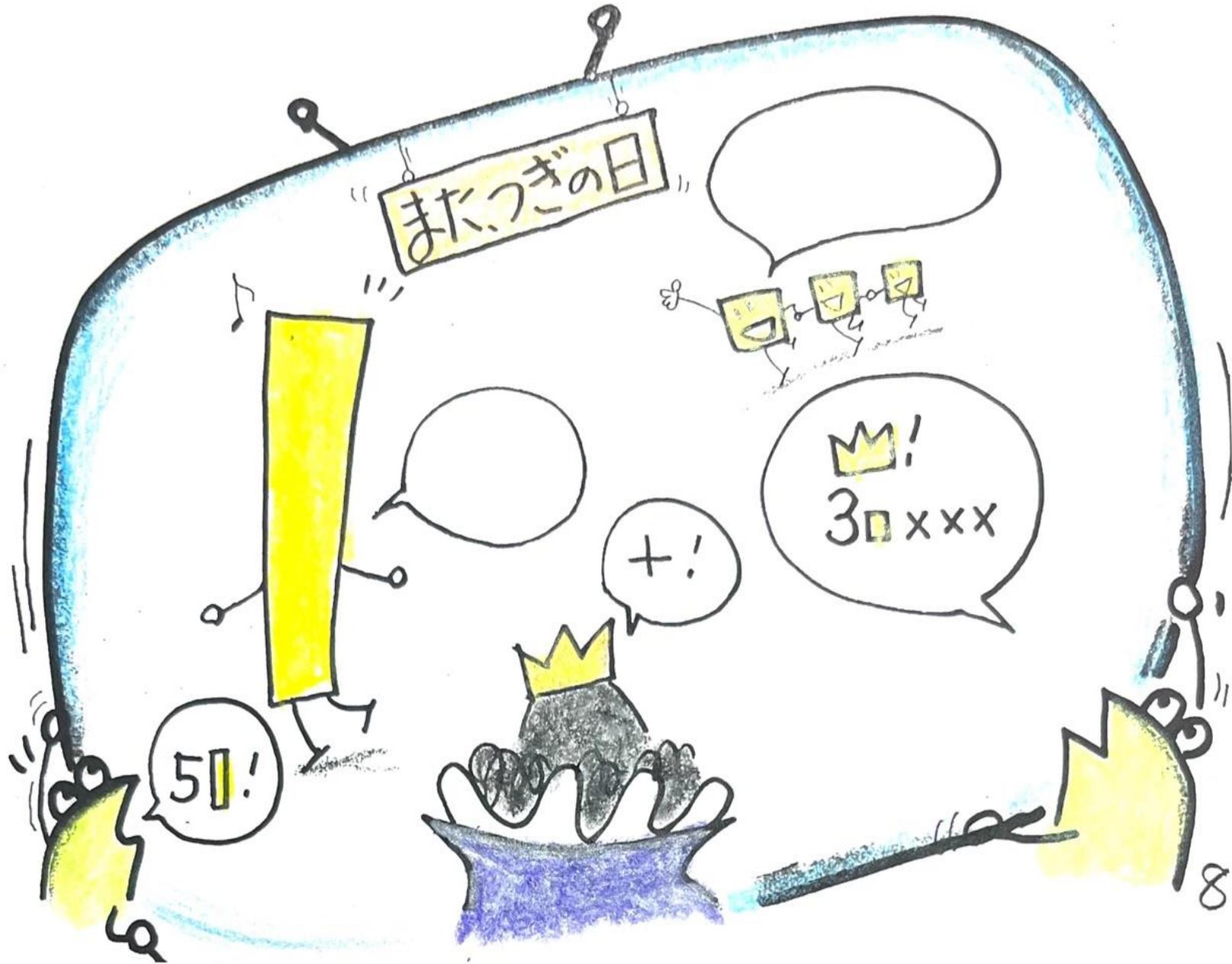
<たしざんだな。>

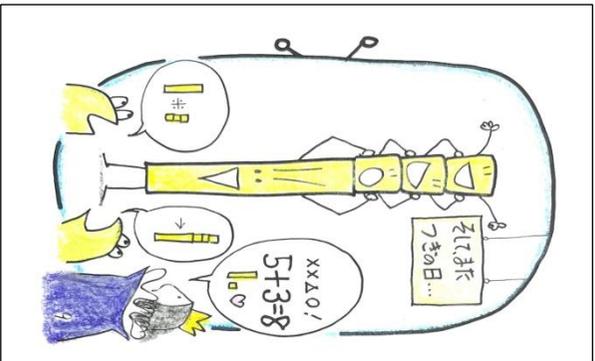
<なんか、かたむいてるよ。>

<ちがうよ、カエルが テレビを たてむきに しているみたい。>

<なんで?>

<かたぐるま したら、せが たかくなるからじゃ ないかなあ。>





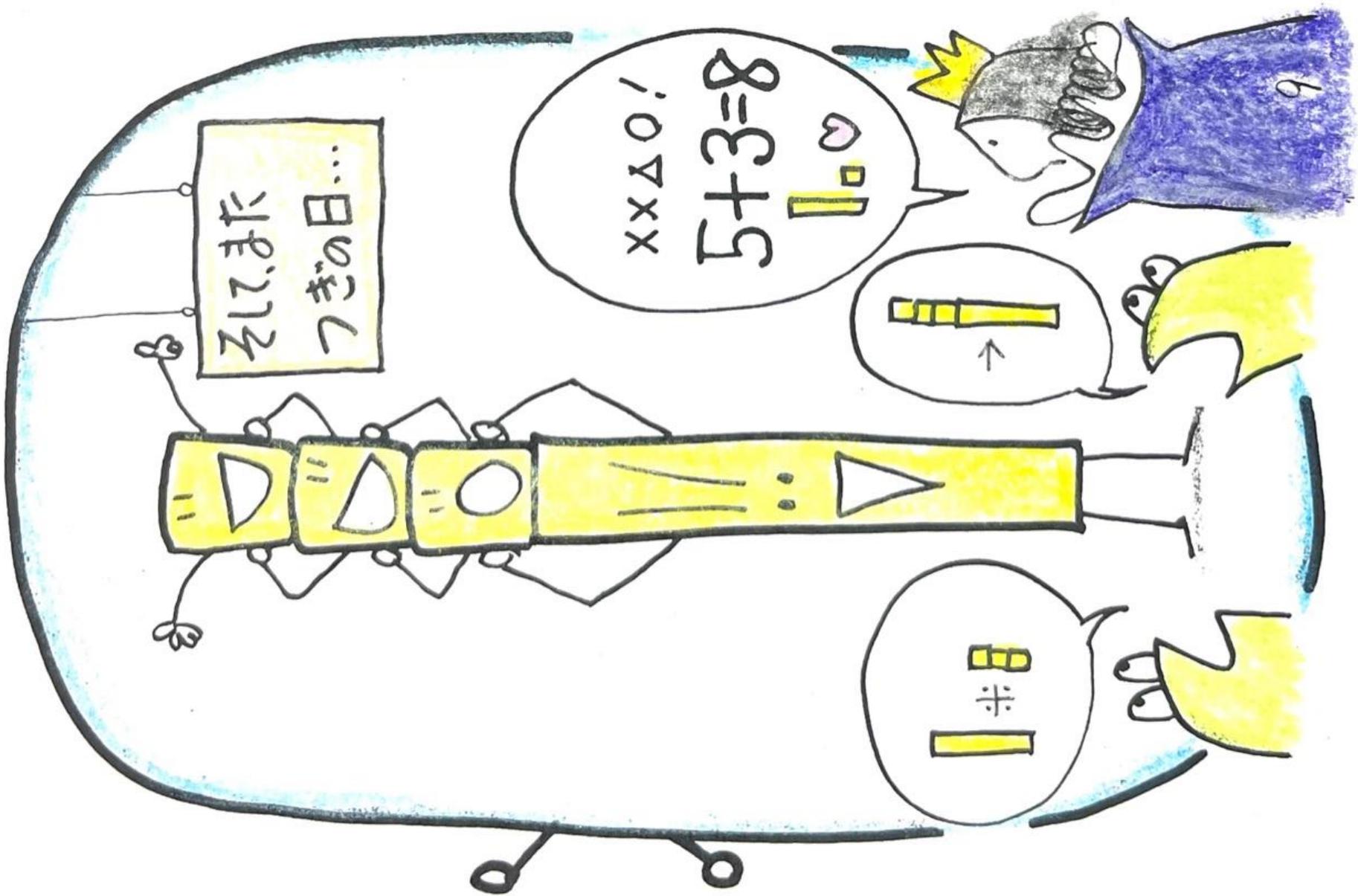
「そしてまた 次の日…」

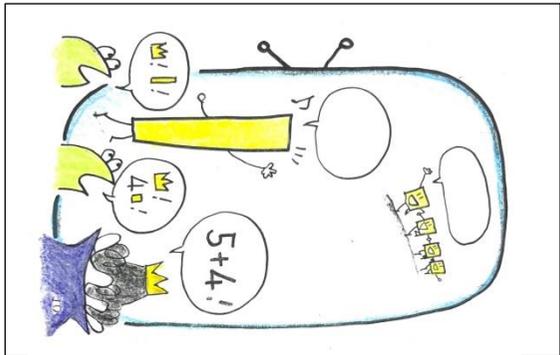
<ゴロろん たす 3<るるんですネ。>

<たしたら 8<るるんですネ。>

<みてゴらん。 5+3=8 だよ。ゴロろんも <るるんも

うれしそうだな。>





きょうも ごろろんがいるね。

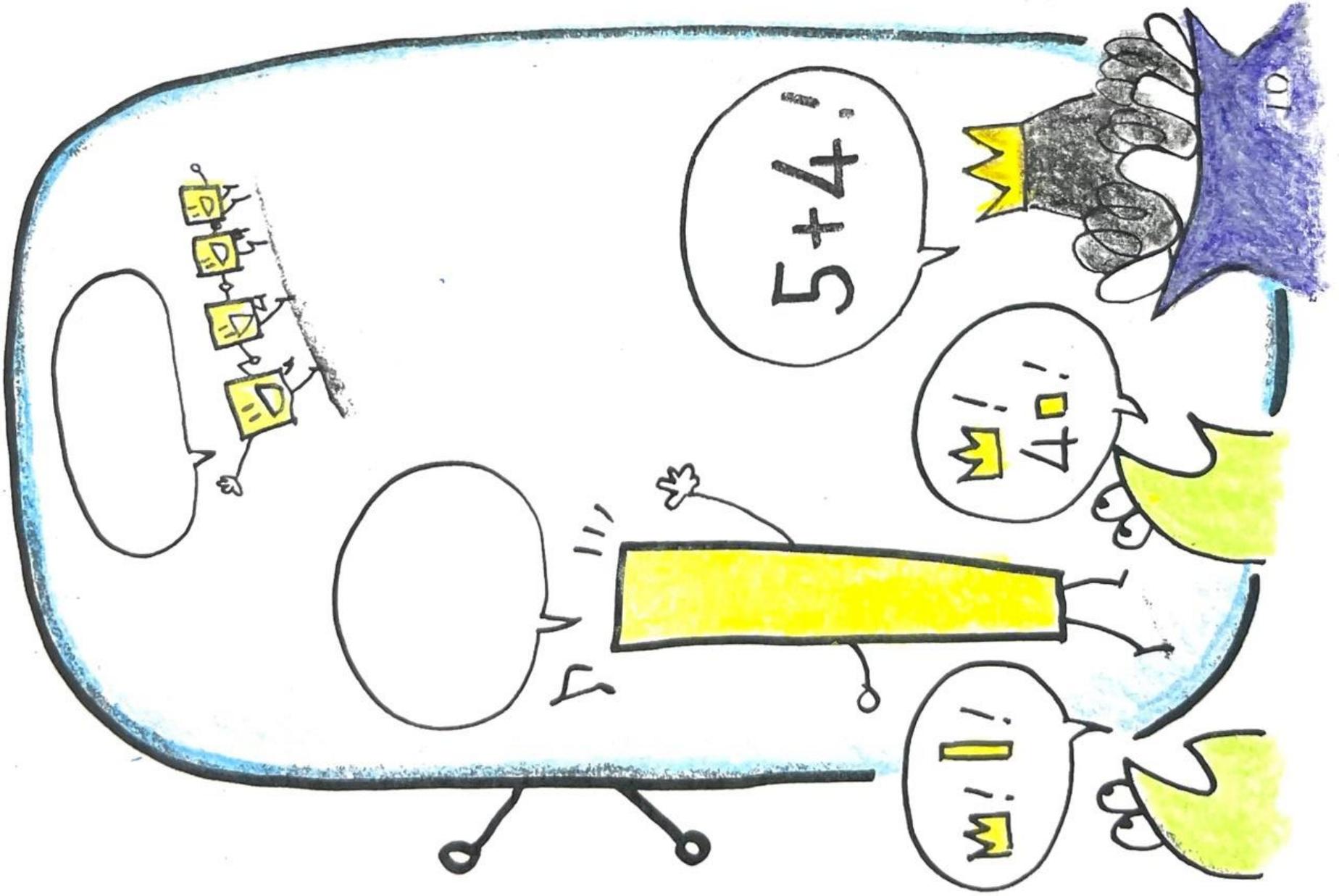
<おうさま、ごろろんですよ。>

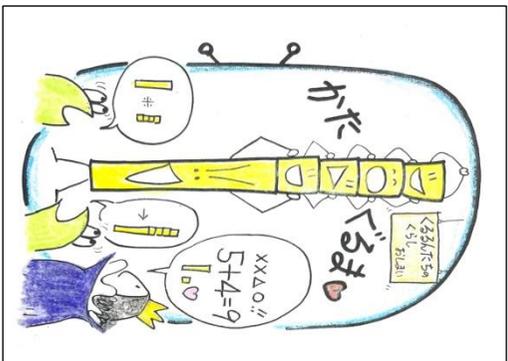
<おはよう、くるるーん。>

<ごーろろーん、かたぐるましてえ。つていつてる。>

<おうさま、4くるるんも きましたよ。>

< 5+4 じゃな。>





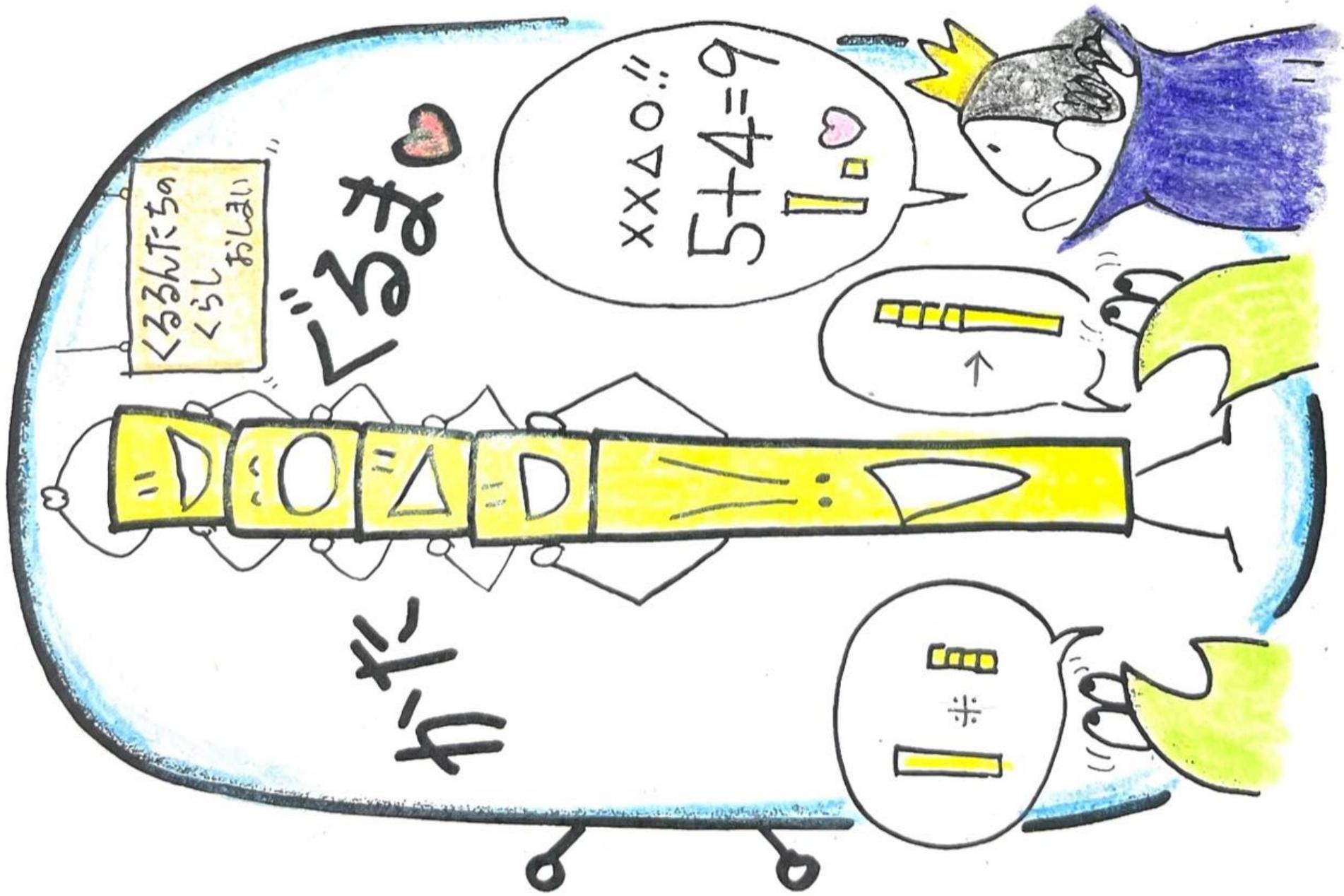
<ごろろん たす 4ぐるん ですね。つて、ぬが
とびだしてるよっ!>

<こたえは 3かたぐるまの 9。ほんとじゃ!>

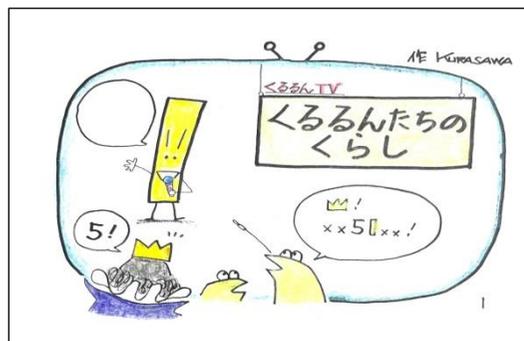
<カエルたち、みてごらん。5+4=9だ。ごろろんも
ぐるんたちも、

うれしそうだな。>

「ぐるんたちの <らし、おしまい。」



① (⑪の裏)



「くるるんたちの ぐらし」

あ、くるるんだ。なにいつてる

のかな？

<マイク もってる。>

<くるるんテレビって かいてあるよ。>

<ほんまじゃ。カエルが なんか ゆびさしてるね。>

<ぼく、わかるよ。おうさま、ごろろんですよって いつてるんだと おもう。>

<すごいね。じゃあ、おうさまは？>

<おお、ごろろんじゃなあ って。>

この紙芝居は、子どもたちと一緒に、あなたが紡いでいくものです。一緒に絵を見て、子どもたちからお話を引き出していただきます。友だちや先生と一緒に絵を読み解き、自由に発言したり友だちの気づきに共感したりしながら、楽しんでいってほしいと願っています。

ト書きを読んでもらってもいいのですが、読むというよりは、目の前の子どもたちに語りかけるようにやってみてくださいね。

<>は、子どもの反応の例